

パラジェル認定サロンはネイリストの憧れ！ 圧倒的ブランド価値を誇るパラジェルの 人気の秘密を大公開

サンディング不要という使用法でジェルネイル界に旋風を巻き起こした革命的ジェルネイル、「パラジェル」。今回はなぜパラジェルがここまでブランド価値を確立したのか、認定サロンになる方法など、パラジェルの秘密に迫りました。

Text:橋本 いずみ Photo:森崎 一寿美

Q1 パラジェルの魅力について教えてください。

A パラジェルは一切爪を削らない完全ノンサンディングが特徴です。ですが最も重要なのは、パラジェルをマスターすることで、どんなお爪の方にも対応できる商品・知識・技術を提供できるようになり、集客の幅とお客様の満足度が上がることです。通常、価格やデザイン以外での差別化は難しいのですが、これこそがパラジェルサロンが支持される最大の理由です。だからこそパラジェルを導入する際には、きちんと教育プログラムを受講する必要があり、知識と技術を身につけた本当のプロのネイリストにまで到達できるのも、魅力のひとつだと思います。



Q2 プロ用ブランドでありながら、一般のお客様にも認知された理由を教えてください。

A 教育の重要性が浸透したことにより、まずは施術者側に正しい技術と知識が、ようやく広まってきたんだと思います。技術の高さはもちろんですが、施術時にカウンセリングとパラジェルの説明をきちんと行うことで、施術に納得、仕上がりに満足、経過に感動していただけています。そして、そのお客さまが周りの方に話していただいたりクチコミを書いてくださることで、大きく認知され広く伝わり出したんだと思います。

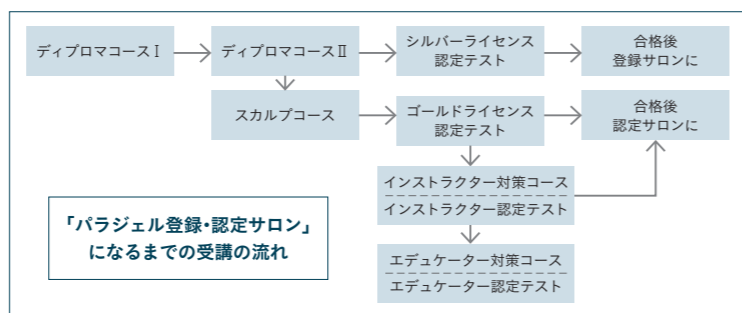
Q3 パラジェルの教育体制が生まれた背景とは？また、なぜ教育が必要なのでしょう？

A パラジェルは削らない分、本当に正しい技術を習得しないとトラブルも起こりやすくなります。しっかりと学び、プロフェッショナルとしてのプライドを持って向き合っていただくため2008年に教育プログラムを作りました。ジェルの特徴や使い分け方から、削らないからこそそのケアの方法など、知識と技術を徹底的に学んでもらっています。最終的にはエドューケーターという、人に教えられる資格を取得することもできます。



Q4 「パラジェル登録・認定サロン」になるまでのフローを教えてください。

A まずはディプロマコースⅠでパラジェルの基礎知識・基礎技術・カウンセリングと提案の重要性を学んでいただきます。続いて基本のデザインやリペアなどを学ぶディプロマコースⅡへステップアップします。ここでシルバーライセンス認定テストを受け、合格すると「登録サロン」になります。ディプロマコースⅡのあとにスカルプコースを受講し、ゴールドライセンス認定テストに合格すると「認定サロン」となる、という流れです。さらにインストラクターやエドューケーターなどにレベルアップするコースもあります。



答えてくれたのは…
株式会社ネイルセレクト
営業部 東日本営業課 課長代理
村瀬明里さん

パラジェルサロンの売上向上とネイリストの価値向上のため、ブランディング・教育・広告戦略など多角的にサポートを行っている。

Q5 「パラジェル認定サロン」にまで、ブランド価値が付いているその理由はなぜでしょうか？

A 現在、認定サロンは全国で177店舗（2020年7月取材時）ありますが、毎月店舗数は増えている状況です。クーポンサイトなどの検索キーワードでも20~50代は軒並み「パラジェル」が1位になっているんですね。実際、ネイルサロンにも「パラジェルの取り扱いがあるか」という問い合わせが多いそうです。その中でもやはり「パラジェル認定サロン」であれば「すべてを任せられるパラジェルのプロがいる」から「安心して通える」という認識が広がりとつある証拠だと思います。



Q6 導入後のサポートとして一番力を入れていることを教えてください。

A 長く愛されるサロン・長く愛されるネイリストになるためのサポートを行っています。そのためにはサロンの売上がしっかりと伸びること、ネイリストさんがやりがいをもって働けることが大事だと思っています。数字の分析や1対1の面談なども行いながら必要な取り組みを考え、出向して技術講習を開いたり、SNSセミナー・店販セミナーなども行います。また、クーポンサイトで上位検索される方法、新規集客やリピート客のつけ方のアドバイスのほか、サロン内教育の確立にも力を入れています。

Q7 withコロナ時代ではメーカーとしてどんな取り組みをしていますか？

A 5月からは、毎月無料説明会やテスト以外の講習をオンラインでも同時に行っています。テストはチェックが必要なので、そこだけ人数制限をかけて環境を整えた上で、本校と大阪校を進めています。また、現地のエドューケーターのサロンでも受けられるようになっています。相談会もオンラインで行っていて、基本的なことは全てオンラインで対応できるようにしています。



Q8 ネイルメーカーとしての今後の展望を教えてください。

A ネイル業界のリーディングカンパニーになるということで、常に新しいものを生み出していこうと努めています。今まさに、各サロンさんにもご案内しているところですが、ネイル未経験だけどネイリストになりたいという方々を、ゼロから教育してネイリストに育てるというプログラムが今年からスタートします。例えば来年の4月にネイルサロンが新卒生を雇った場合、メーカーとして教育を請け負うという体制を作りました。今はネイルサロンへの就職が追いついていない状況ですので、ネイリストになりたい方の学費を免除するプラン、就職応援プランを作り、応援していこうと思っています。

商品ページはこちら！

para gel (パラジェル) →P49~